



新日本科学がイナリサーチ<2176>株式の大量保有報告書を提出



イナリサーチ<2176>について、新日本科学が7月14日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「提出者は、発行者の普通株式を取得することを目的として、公開買付け（買付け等の期間：2022年6月2日から同年7月13日まで）（以下「本公開買付け」といいます。）を実施いたしました。本公開買付けは2022年7月13日付で成立いたしましたので、提出者は、発行者の非公開化を目的とした重要提案行為等を行うことを予定しております。具体的には、提出者は、会社法（平成17年法律第86号。その後の改正を含みます。）第179条第1項に規定する特別支配株主として、同法第2編第2章第4節の2の規定により、発行者の株主の全員（但し、提出者及び発行者を除きます。）に対して、その所有する発行者の普通株式の全部を提出者に売り渡すことを請求する予定です。」によるもの。

報告書によると、新日本科学のイナリサーチ株式保有比率は、92.31%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2022年7月13日。